

2021年度 事業計画書

(2021年4月1日～2022年3月31日)

1. 事業実施の方針

●新型コロナウィルスへの対応

新型コロナウィルスの生活や経済への影響は、まだしばらく続きそうです。

諸々の活動で感染予防策を徹底するのはもちろんですが、経済的に打撃を受けた子育て家庭への支援も続けていく必要があります。

食材配布は、量や種類、回数は適切か等を確認、改善しながら継続していきます。また、対象家庭のニーズを拾い上げるためのアンケートを実施し、結果を踏まえて新たな支援策を検討、実施していきます。

●日光市に子どもの居場所に充当可能な国庫補助が

日光市は、家庭児童相談室の総合支援拠点化により、子どもの居場所の委託費に充当可能な国の補助を受けられることになりました。

日光市人権男女共同参画課と検討の結果、国庫補助を活用し、子どもの居場所を拡充することになりました。そのため、子どもの居場所づくり事業委託費が約1400万円と、増額になります。

委託費の増額により、かねて念願だった、認可外保育施設「ひだまりキッズ」への委託費が付くことになりました。

また、新型コロナウィルス感染予防のため行っていた外遊びの連れ出しを発展させ、キリフリ自然学校の協力を得て、自然学校内に新たに自然体験型の子どもの居場所を新設します。

これで、だいじょうぶの母子の居場所は、乳幼児向けの「ひだまりキッズ」、小中高校生向けの「Your Place ひだまり」、「高徳ひだまり」、自然体験型の居場所「(仮)霧降ひだまり」の4か所となります。これで、より多くの子どもの、様々なニーズに対応していくようになります。

○認可外保育施設「ひだまりキッズ」

非常勤の保育士の産休等により不足がちだった人員を拡充し、定員である5人の乳幼児を平日毎日預かれるようにします。これにより、必要な子に必要なだけの保育を提供できるようになります。

○自然体験型の居場所「(仮)霧降ひだまり」

これまで、自然体験と、自己選択が尊重される環境での遊びが大切と考え、キリフリ自然学校の協力を得て、週末の自然体験プログラムや、長期休み等のキャンププログラムに子どもたちを送り込んできました。

また、新型コロナ禍中、集団の生活・遊びがはばかられる中、子ども1人ずつの外遊び連れ出しを行ってきました。連れ出しの中で、個別対応による、普段の集団の中では見られないような子どもの様子を見ることで、少人数で密に関わることの大切さを感じてきました。

そうした背景を踏まえ、今回の居場所の拡充の中で、協力関係にあったキリフリ自然学校内に自然体験型の居場所を開設、週3日の開所を目指して準備していきます。自然体験と自己選択の尊重される遊びを重視し、子どもたちの自尊感情を育んでいきます。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係わる事業

① 虐待防止・発見のための相談事業

事業内容	日 時	実 施 場 所	従事者数	支出額
24 時間対応の相談窓口を開設し、電話や面談による相談事業を実施する。	毎日	・日光市家庭児童相談室 ・子どもと親の相談室	3人 5人	
○日光市家庭児童相談室				
ケース情報などが完全共有される中、日光市とだいじょうぶが協働で相談対応にあたっている。昨年度に引き続き、2人の職員が相談員として、理事長がスーパーバイザーとして従事し、NPOであることの強みを生かしながら対応していく。				
○子どもと親の相談室				
NPO独自の相談窓口として、子どもの年齢や状況などにより市の相談室の枠からはみ出てしまうケースを中心に対応していく。 新型コロナウィルスへの対応として、影響を受ける子育て家庭を支援していく。支援策の柱として、食材配布を継続していく。また、ニーズに応じて新たな支援を検討していく。				10,415,200

② 虐待されている子どもの保護に関する事業

事業内容	日 時	実 施 場 所	従事者数	支出額
ショートステイ事業の実施	随時	Your Place ひだまり 虹の家、里親宅、等	2人（相談員等兼任） 5人	
実 施 内 容				
市のショートステイについては、だいじょうぶが受け皿となり、地域の里親や施設の協力を受けて実施していく。Your Place ひだまりでの実施となる場合、保育士やひだまり支援員が泊まり込み対応する。 また、行き場のない高校生等の緊急時のステイについても実施する。				343,200

③ 虐待防止のための啓発事業

事業内容	実 施 内 容	支出額
児童虐待をテーマとした講演会や研修会の企画と運営、講師派遣、等	○講師派遣 他団体や行政からの要請に応じて、講演会やパネルディスカッション等に人員を派遣する。WEB（Zoom等）での登壇も積極的に対応していく。 随時／日本全国、各所にて／従事者 3人	1,400

<p>児童虐待をテーマとした講演会や研修会の企画と運営、講師派遣、等</p>	<p>○食べて遊んで学んで育つ、子ども応援隊</p> <p>日光市の子どもの貧困の現状とその原因、背景を調べ、どうすれば子どもの貧困をなくせるのか検討し、具体的な活動につなげていく。2020年の食生活実態調査の結果から、食事のリスク、学校の規模等勘案し、新たにモデル校を選定して学校に働きかけ、子どもたちへの定期的な朝食提供の実現を模索する。</p> <p>＜朝食支援・継続＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日光東中学校朝カフェ：月2回、空き教室で飲み物、軽食を提供 ・今市小学校生徒への朝食届け：週5日分、飲み物、軽食を届ける <p>＜地域人材交流研修会＞</p> <p>にっぽん子ども・子育て応援団との共催で、子育てを皆で支え合える地域をつくるための「地域人材交流研修会」を実施する。</p> <p>ハンズオン埼玉の西川氏等を講師に招き、他、地域の実践者の方にも登壇いただく。情報提供、ワークを通じて、子育てを支えるチームをつくることを目標とする。</p> <p>地域の新型コロナウィルスの感染状況に応じて、リモート開催も視野に入れて準備を進める。</p> <p>○ママ向け絵本「だいすきだよ」の配布・販売</p> <p>サンタ・ラ・ラン実行委員会からの寄付を使い、子どもにかけてあげて欲しい言葉にかわいらしいイラストを添えて、子育て中の母親向けの絵本を制作した。ひだまりや相談室で関わる子どもの母親に寄付で購入した本をプレゼントし、子どもに向き合う気持ちを、少しずつでも優しい、望ましいものに変えていって欲しい…と願っている。希望者には販売も行う。</p> <p>○子ども虐待をなくそう県民の集い</p> <p>だいじょうぶが加盟する子ども虐待防止ネットワークとちぎで、シンポジウム等のイベントを企画、実施する。</p> <p>年1回／宇都宮市内にて／従事者8人</p> <p>○栃木県子どもの居場所連絡協議会</p> <p>県内で子どもの居場所を運営する団体の代表者が集まっている。だいじょうぶも加盟、情報交換を行い、合同職員研修を実施したり、新たな居場所の担い手育成を行う。</p> <p>○その他、視察研修の受け入れ、メディア取材の受け入れを隨時行う。</p>
--	--

④児童虐待防止に関する研究事業及び政策提言

事業名	日 時	実 施 場 所	従事者数	支出額
虐待してしまう親向けの回復プログラムの開発・実施	9月10日～全13回+面接等	パルティとちぎ -男女共同参画センター、等	3人	1,114,700
実 施 内 容				
<p>OMY TREE ペアレンツ・プログラム</p> <p>虐待行動に至ってしまった母親たちが、虐待行動をストップし、子どもとの良い関係を回復するためのプログラム。</p> <p>今年度10回目。定員は10人で13回連続講座。研修を受けたMY TREEペアレンツ・プログラム専門スタッフが実施する。</p>				

事業名	日 時	実 施 場 所	従事者数	支出額
各種委員派遣	随時	県内各所	2人	0
実 施 内 容				
行政等が実施する各種委員会や市民会議に職員を派遣する。				

⑤子どもが健全に育つ環境づくりを支援する事業

事業内容	日 時	実 施 場 所	従事者数	支出額
養育困難家庭への訪問支援	毎日(随時)	・ケースのご家庭等	5人(兼任)	864,000
事業実施内容				
<p>○母親や子どもに寄り添い、家庭を訪問し様々な支援を行う</p> <p>病院等への送迎・同行支援、掃除等の家事支援、他</p>				

事業内容	日 時	実 施 場 所	従事者数	支出額
乳幼児の一時的な託児(保育)事業	・月～金	・ひだまりキッズ	・3人	6,883,000
事業実施内容				
<p>○ひだまりキッズの運営</p> <p>母親の育児疲れや病気、貧困等の理由で支援が必要な乳幼児を預かり、保育園等に入園するなど所属が決まるまでの期間、一時的な保育を行っていく。</p> <p>保育に従事する人員を拡充し、1日2人以上の保育士を配置して、定員5人をフルで預かれるだけの体制をつくる。家庭の状況に応じて、毎日の利用や、母子での利用も受け入れていく。</p>				

事業内容	日 時	実 施 場 所	従事者数	金 額
支援の必要な子どもと母子の居場所事業	・月～金 ・月～金 ・週 3 回 (土日含)	Your Place ひだまり 高徳ひだまり 仮) 霧降ひだまり	5 人 5 人 3 人	
事 業 実 施 内 容				
<p>虐待や貧困などの理由で、家で安心して暮らせない支援の必要な子どもを、放課後居場所に預かり、遊びの支援や食事提供、入浴や洗濯の支援等行い、当たり前の生活を体験し、味方となる大人の存在を示していく。</p> <p>・Your Place ひだまり & 高徳ひだまり 1 日 1 か所当たりの利用定員を 5 人程度とし、職員を 2~4 人配置して対応にあたる。素でいられる安心できる居場所を目指す。</p> <p>2 か所の居場所に加え、新たに自然体験型の居場所「(仮) 霧降ひだまり」を開設する。(仮) 霧降ひだまりについては、キリフリ自然学校とワン・プレイトの協力を得て運営していく。</p> <p>ひだまりを必要とする子どもの特性や子ども同士の相性等を考慮し、3 つの居場所を活用して、子どもたちの暮らしを支えていく。</p>				
				合計 18,410,560
				・Your… 7,274,800 ・高徳 6,553,160 ・仮)霧降 4,582,600

事業内容	日 時	実 施 場 所	従事者数	金 額
生活困窮者自立支援法に基づく子どもの学習支援事業	随時コーディネート 居場所は毎土曜	Your Place ひだまり	4 人 (居場所兼任)	
事 業 実 施 内 容				
<p>○高校生の中退防止事業</p> <p>生活困窮家庭の高校生を対象に、高校を無事に卒業し、社会的に自立していくことを目的に、居場所「のんびりカフェ」を運営する。学習支援事業、居場所の卒業生を対象に、家庭生活が不安定な中高生を居場所に誘う。居場所を利用する中で築いた職員との信頼関係を基に、情報を収集し個々のニーズに応じた支援を行っていく。</p> <p>新型コロナウィルスの感染状況が落ち着けば、長期休み後に通学型チャレンジ合宿を行う。学校への送り出しを行いながら、週末には自信がつくような自然体験チャレンジも行う。</p> <p>○社会的な居場所づくり事業</p> <p>※母子の居場所事業に含む</p> <p>○学習支援事業</p> <p>※ S & S 合同会社に委託</p>				
				3,965,000
				12,524,160

事業内容	日 時	実 施 場 所	従事者数	金 額
社会的自立を目指す母子のステップハウス事業	随 時	高徳ひだまり	3 人 (居場所兼任)	0
事 業 実 施 内 容				
<p>離婚や生活困窮など様々な事情で、行き場を失った母子を対象とした、支援付き無料低額の住居を提供する。1 ケース 3 か月を目途に自立に向け準備していただく。利用中に自立に必要な資金を貯めるため、就労の援助をする。必要に応じて育児や家事を一緒にいながら学んでいただく。</p>				

(2) その他の事業

事 業 名	事 業 内 容	実 施 日 時	支 出
「だいじょうぶ」グッズやその他の物品の販売事業	バザーなどの企画・運営	○バザー (有志実行委員会にて実施) 新型コロナウィルスの感染状況が落ち着き、あかね祭りやシルバー祭りが実施される時は、会場の一角を借りてバザーを実施する。	0